

# 第70回高分子討論会

## ポスター発表

# Remo動作確認テストのご案内

～ 発表者・出展者・聴講者対象 ～

remo

2021.08.02 Vol.2



公益社団法人 高分子学会

The Society of Polymer Science, Japan Since 1951

第70回高分子討論会・ポスター発表では、「**Remo（リモ）**」にてポスター発表を実施致します。  
皆様にはそれぞれ異なる環境（回線、OS、スペック、セキュリティー等）から、ご参加頂くにあたり、  
討論会ポスター発表 当日のトラブル回避のため『Remo事前動作テスト』を設けております。

**下記、日程期間内に事前動作テストにご参加頂きセルフチェックをお願いいたします。**

このチェックにて、皆様の**参加環境からRemoに正常に入場し機能が動作するかを確認**ください。  
検証の手順や環境・条件などは後述の手順を確認ください。

## Remo動作確認テスト

**実施期間：2021年8月5日（木）～ 18日（水） 10時～18時**

**目 的：大会当日と同様の環境より、Remoが正常に参加・利用頂けるかのチェック**

**参加対象：ポスター発表者、企業・団体出展者、聴講者**

**サポートスタッフ駐在：8月6日（金）① 11時～13時、② 16時～18時**

**Remoサポートスタッフが上記日時にRemo会場に駐在します。操作やご不明点などご相談ください。**

**【予告】：8月27日（金）～ 9月1日（水）ポスター発表者・出展者対象のホワイトボード操作テストを開催します。**  
Remo入場に関する基本動作テストは、8月5日～18日のRemo動作確認テストで確認ください。

# 動作テストまでのご確認フロー

## 【STEP-1】 環境確認



ご参加頂く為に、必要な環境や機器を確認。

## 【STEP-2】 システムチェック 所要目安時間：数秒～数十秒程度



ご参加頂く機器や環境がきちんと動作するか、事前のシステムチェック。

## 【STEP-3】 初回登録 所要目安時間：約 5 分程度（年次大会参加済みの方はスキップ）



**Remoアカウントの登録。（初参加の方）**

既に登録済みの方は、登録済みメールアドレス(学会申請頂いたもの)・パスワードを入力下さい。お忘れの方は再発行ボタンから再設定可能です。

## 【STEP-4】 動作テスト 所要目安時間：約 5 分程度（セルフチェック度合いで前後します）

**動作テスト会場にて、移動・ビデオチャット・ホワイトボードなど各機能を確認。**

ご参加頂くインターネット環境やパソコン端末機器の設定などにより、動作や機能が反応しない場合や制限される可能性がある為、ポスター発表当日にスムーズにご参加いただくためにもテスト期間内の事前チェックが必須となります。

施設による回線セキュリティにて制限がある場合は別の回線環境から、PC端末に接続制限がある場合は別の端末からご確認が必要となります。

事前チェック無く、当日トラブルが発生しましても状況によりすぐに解消しない恐れがございます。予めご留意ください。

テスト会は不具合など代替環境で再トライも考慮した期間で設定しております。早めのご確認をお願いします

## 動作テストで必ず行って頂きたい4つのチェックポイント

**Point.1** 討論会当日と同様の回線&PC環境で、Remoに正常に入場し移動等が行えるか。

**Point.2** ご利用のカメラ・マイクが正常に機能するか。

**Point.3** ビデオ通話ができるか。（他の参加者と相互確認し通話に問題ないか。）

**Point.4** 『ホワイトボード』（画面下部メニューバーより）が正常に開けて、何かしら操作が行えるか。  
※ポスター・資料発表に使用する機能です。詳しい操作方法や運用ルールは改めてご案内いたします。

<b>【STEP- 1】 環境確認</b>	・準備物	… P 6
	・推奨環境	… P 7
	・準備物や環境における注意事項	… P 8
<b>【STEP- 2】 システムチェック</b>	・システム診断ツール	… P 9
	・ファイヤーウォールの設定	… P 1 0
	・システムチェック時におけるトラブル対処法	… P 1 1
<b>【STEP- 3】 初回登録</b>	・初回登録	… P 1 2
<b>【STEP- 4】 動作テスト</b>	・初回チュートリアル&許可設定（初めての方）	… P 1 3
	・カメラ・マイク選択画面&入場前チェック	… P 1 4
	・Remo基本操作 - 1（移動方法）	… P 1 5
	・Remo基本操作 - 2（テーブル内コンタクト）	… P 1 6
	・ホワイトボードの閲覧方法（立ち上がり確認）	… P 1 7
	・実践トライアル（移動操作・ポスター閲覧）	… P 1 8
	・動作テスト時における注意事項	… P 1 9
	・動作テスト時におけるトラブル対処法	… P 2 0
<b>Remo操作・注意点 お問い合わせ</b>	・Remo基本操作 - 補足 1（プロフィール設定）	… P 2 1
	・Remo基本操作 - 補足 2（名刺交換）	… P 2 2
	・サポートボタンの注意点	… P 2 3
	・お問い合わせ	… P 2 4

# 【STEP-1】 準備物

ポスター発表の聴講にあたり、下記の機器・環境が必要となります

## 1、パソコン端末（ Windows ／ Mac ）

ポスター発表で使用するオンライン・ホワイトボードは、パソコン端末からの参加をお願いいたします

法人・団体で管理された貸与PCの場合、接続制限や高度なセキュリティが施されている端末では、動作に支障をきたす恐れがあります。インターネットの接続先や**指定条件・接続制限の少ないパソコン端末からの参加**が推奨となります。

## 2、インターネット回線

Remoはビデオチャットやホワイトボードの閲覧には安定したインターネット回線への接続が推奨となります

企業・団体の管理するネットワーク回線では、ファイアーウォールのセキュリティ等の影響により、Remoの機能や動作に支障をきたす恐れがあります。**接続制限の少ないインターネット回線やご自宅のインターネット回線等からの参加**が推奨となります。

管理下のネットワーク回線からの参加の場合p9・p10を参照いただき支障がある場合、貴社のシステム管理者に相談ください。

尚、VPN接続環境下では ご使用頂けません。 動作サポートの対象外となりますのでご注意ください。

## 3、ヘッドセットマイク（イヤホンマイク）

ノイズの少ない快適な会話の為に、ヘッドセットやイヤホンマイクのご使用を強く推奨いたします。

パソコンのスピーカーと内蔵マイクや会議室の卓上マイクなどの音響環境により、ハウリングノイズやエコーが発生する原因となります。

ご参加者様の音響環境により、他の参加者もハウリングノイズが波及する原因にもなり、ご参加のみなさまが快適に、会話に集中できますよう、**必ずヘッドセットマイクの装着をお願い致します。**

# 【STEP-1】 推奨環境

## 1、パソコン端末からのご参加・ご利用をお願いいたします

対応OSは**Windows10** / **macOS** 共に**最新版への更新**を推奨いたします

スマートフォン（iOS/Android）からも、ご参加は可能ですが、一部機能がご使用いただけません

＜非対応機能：全体配信での登壇や画面共有(映出)、ホワイトボード機能(ポスター発表の視聴不可)＞

タブレット端末（iOS/Android）は非対応となり、動作サポート対象外となります。

**Chromebook / Chrome OS 搭載機は機種により挙動に差がある為、当学会では非推奨としております。**

## 2、対応ブラウザ：Google Chrome / Mozilla Firefox / Microsoft Edge ※要・最新版

OS (Operating System)	OSのバージョン	ブラウザ	バージョン
Mac	High Sierra -10.13+	Chrome	77以降
		Firefox	76以降
	Mojave -10.14.4 ～ Big Sur - 11.2+	Safari	12.1+ ( <a href="#">no screen sharing</a> )
			13+ ( full compatibility )
		Chrome	77以降
		Firefox	76以降
Windows	10	Microsoft Edge	87以降
		Chrome	77以降
		Firefox	76以降
		Microsoft Edge	87以降( <a href="#">要・Chromium版</a> )

- ・Windows 8 などMicrosoft社のサポートが切れた古いOSでは、機能が上手く動作しない場合がございます
- ・Microsoft Edge、は最新版に更新してください。旧Ver,Edge、Internet Explorer は非対応となり、サポート対象外となります
- ・VPN接続下での動作及び接続はサポート対象外となります。一般的なインターネット接続でご確認をお願いします



# 【STEP-1】 準備物や環境における注意事項

## 注意事項

- **必ずPCからご参加ください。iPadを含むタブレット端末はサポート対象外となります**  
iPad含むタブレット端末・スマートフォンからはポスター発表で使用するホワイトボードは視聴できません
- **VPN接続環境下での動作及び接続は動作サポート対象外となります**  
一般的なインターネット接続でご確認をお願いします
- **企業・団体の管理するネットワーク回線からご参加予定の方**  
企業・団体の管理されたネットワーク回線の場合、ファイヤーウォールのセキュリティ等の影響により、Remoの機能や動作に支障をきたす可能性が高いため、p9・p10を参照いただき貴社のシステム管理者にご相談下さい
- **企業・団体にて管理されている貸与パソコンからご参加予定の方**  
企業・団体から貸与されたパソコンに、セキュアブートなど、セキュリティ接続制限が施されている場合  
Remoの機能や動作に支障をきたす可能性があります。接続先制限を設けていないパソコンをご選択ください



# 【STEP-2】 システム診断ツール（事前セルフチェック）

## システム診断ツール 《動作確認テストへご参加頂く前にご確認ください！》

<https://geartest.remo.co/>

- ① Google Chrome など対応ブラウザ(p7参照)を立ち上げる
- ② 左記のURLを上記ブラウザに直接コピー & ペーストして下さい
- ③ サイトを開くと自動でチェックが開始されます
- ④ 下図の左側の 4 項目は全てチェック・クリアするようご確認ください

### < System Check >

左側の 4 項目は、全てチェック・クリアが必須となります

#### <インターネット速度>

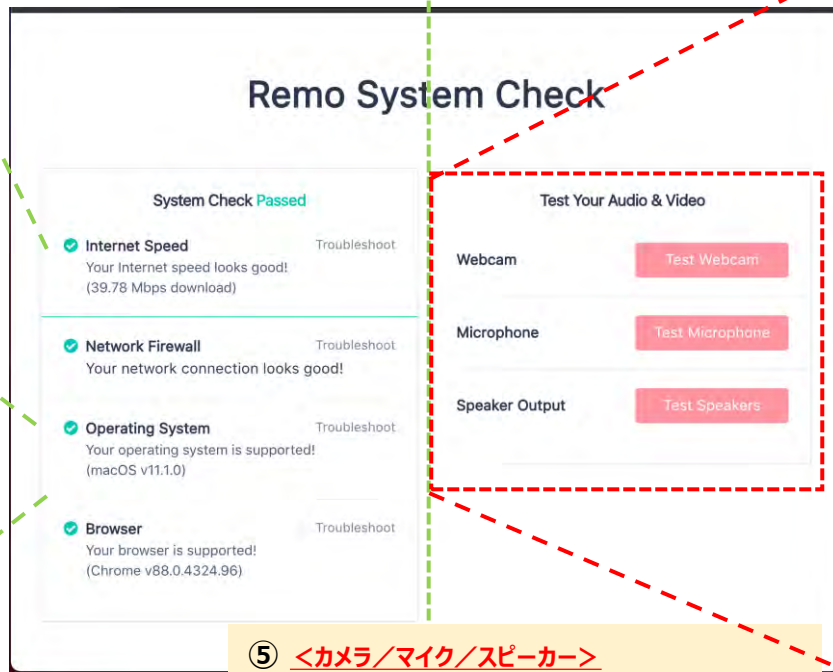
回線速度はタイミングにより波があります。  
何度か試して頂きクリア回数が多ければ心配頂かなくても大丈夫です  
推奨は最低 8 Mbps以上となります

#### <ファイアーウォール>

接続中のネットワーク環境のセキュリティ要件により、Remoが使用できない場合がございます。その場合は、ご自宅など別のインターネット環境からご参加頂く、もしくは、右側「Troubleshoot」の詳細をご参照頂き、貴社のシステム管理者にご相談下さい（p10参照）

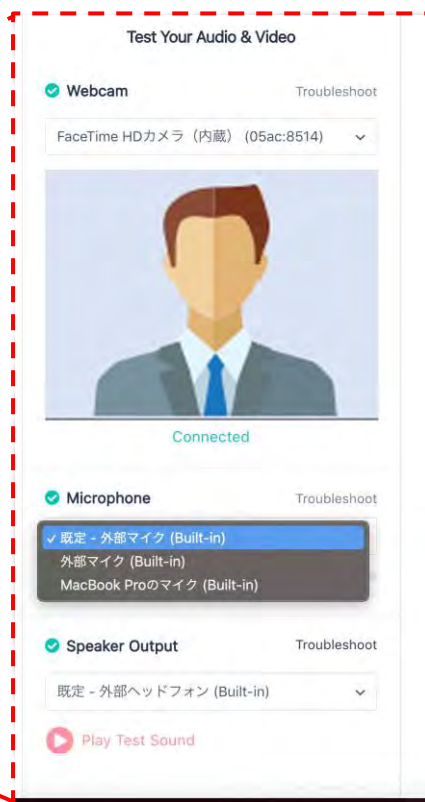
#### <OS 及び ブラウザ>

推奨環境は、p7をご確認ください



#### ⑤ <カメラ/マイク/スピーカー>

ご参加頂くパソコンに搭載されたカメラ・ヘッドセットマイクを選択し、ご確認をお願いします



当システム診断ツールは、Remoの全ての動作チェックを約束するものではありません。必ず検証テスト環境での確認をお願いします

# 【STEP-2】 ファイヤーウォールの設定（ネットワーク側）

ネットワーク  
管理者向け

**システム診断ツールの「ファイアーウォール」にエラー診断があり、Remo機能に不具合の出た方向け。**  
**接続頂くインターネット回線のファイアーウォール設定資料となります。**  
**法人及び団体で管理されているネットワーク回線や管理された貸与パソコンからの接続の場合は、**  
**下記レギュレーション情報を元に、組織内ネットワーク管理のご担当者にご相談下さい。**

イベントへの参加、または各種機能の使用に問題が発生している場合、VPNやファイアウォールの設定が原因となっている場合があります。  
会社のパソコンやネットワークを通じてイベントに参加する場合、ファイアウォールの設定を変更する必要があります。

システム診断ツール < <https://geartest.remo.co/> > により、ファイアウォールに問題がないか確認してください。

※環境によってはファイアウォールが検出されないため、イベントに参加できても各種機能の使用に問題が発生する場合があります。

## トラブルシューティングの方法

**ステップ 1：** 仮想専用線（VPN）を利用されている場合は[こちらの記事](#)をご参照下さい。その他の場合はステップ2に進みトラブルシューティングを行って下さい。

**ステップ 2：** 以下の手順で、ファイアウォールのトラブルシューティングを行って下さい。

[システム診断ツール](#)により、ファイアウォールに問題がないか確認してください。ファイアウォールの設定に問題が検出された場合は以下の手順で、トラブルシューティングを行ってください。

所属される会社や団体のIT部門と確認（個人の方はご自身で確認）し、ファイアウォールが以下のポートの設定とドメインのセーフリストへ追加されているかをご確認ください。

- ・ TCPポート80、443、3433を開く
  - ・ UDPポート3478と、ポート1025から65535を開く
  - ・ 以下のドメインをセーフリスト（ホワイトリスト）に追加してください
- |   |   |   |
|---|---|---|
| ・ <a href="https://live.remo.co/">https://live.remo.co/</a>                                     | ・ <a href="https://tokbox.com">https://tokbox.com</a>                               | ・ <a href="https://opentok.com">https://opentok.com</a>                 |
| ・ <a href="https://remo-conference.firebaseio.com/">https://remo-conference.firebaseio.com/</a> | ・ <a href="https://firestore.googleapis.com/">https://firestore.googleapis.com/</a> | ・ <a href="https://www.googleapis.com/">https://www.googleapis.com/</a> |
| ・ <a href="https://firebasestorage.googleapis.com/">https://firebasestorage.googleapis.com/</a> | ・ <a href="https://sessions.bugsnap.com/">https://sessions.bugsnap.com/</a>         | ・ <a href="https://js.chargebee.com/">https://js.chargebee.com/</a>     |
| ・ <a href="https://fonts.googleapis.com/">https://fonts.googleapis.com/</a>                     | ・ <a href="https://www.googletagmanager.com/">https://www.googletagmanager.com/</a> |   |

必須となるポートは、TCPポート443とUDPポート3478の2つとなります。UDPポート1025から65535は任意で開けます（ただし、こちらのUDPポートを開くことを推奨しております）

**上記ポート設定変更に必要な特定のIPアドレスはございません。また、Remoより、特定のIPアドレスをお伝えすることもできません。**

プロキシサービスプロバイダーへ確認しプロキシが以下の要件を満たしている事を確認してください

- ・ 透過型プロキシを使用していること
- ・ HTTPS接続（SSL通信）が設定されていること
- ・ 認証設定されていないこと

引き続き問題が発生する場合は、上記のセキュリティ設定以外でファイアウォールに影響を及ぼしている可能性がないかどうか、加えて下記の項目について所属される会社や団体IT部門へご確認ください（個人の方はご自身でご確認ください）

- ・ すべてのオプションがテストされているわけではありませんが、Chromeの最新バージョンは認証を完全にサポートしています
- ・ 58より前のバージョンはNTLM認証プロトコルをサポートしています
- ・ Kerberos転送プロキシが設定されていない（Kerberos認証プロトコルはRemoと互換性がありません）

**ステップ 3：** ファイアウォールの設定を変更後も問題が発生している場合、他の環境（デバイス、ネットワーク）からアクセスしてください。

一部、抜粋内容を含みます。詳細は、こちらの[リンク](#)をご参照ください

# 【STEP-2】 システムチェック時における注意事項とトラブル対処法

## 注意事項

- パソコン、ブラウザ、カメラ、マイク等々の組み合わせ相性により、挙動が遅くなったり反応が鈍くなる場合があります。その際は、別のブラウザでお試ください。
- ファイヤーウォールやセキュリティ設定により「Network Firewall」が通過出来ない場合は、別の環境や端末から確認をお願いします。
- 当システム診断ツールは、本番環境におけるRemoの全ての動作チェックを約束するものではありません。必ず検証テストで設けております本番環境での動作確認をお願いします

## 不具合が起きた時のトラブル対処法

- ファイヤーウォール制限が未設定 又は解除中も通過が出来ない。  
→ サーバー選択のプルダウンが表示される場合は、どれかを選択して再テストで通過しエラーが表示されなければ、そのまま大丈夫です。
- カメラやマイクが認識されない、選択できない、カメラ・マイクエラー場合。  
→ 機器やケーブルの接続を再確認してください。  
→ WebExやZoom等 その他サービスで、カメラ・マイクを使用していないか確認してください。  
※ 同じRemoでも別会場や別イベントの同時利用は出来ません。  
→ Webブラウザの再起動やパソコンの再起動をお試ください。

# 【STEP-3】 初回登録

## ■ 会場URLよりイベントページを開き、『参加する』をクリック



開場時間になったら  
「参加する」をクリック

※ビジュアルはイメージとなります

## ■ メールアドレスを入力し、氏名を入力、パスワードを設定してください。

イベントに参加するためにアカウントを作成する

メールアドレス

メールアドレス

次へ

アカウントをお持ちの場合 [こちらからログイン](#)

または

[Googleでログイン](#)

既に登録済みの方は、  
パスワードを入力下さい。  
お忘れの方は再発行ボタ  
ンから再設定をして下さい

メールアドレス  
(申込申請のもの)、  
氏名、パスワード（任意）  
を設定する

利用規約及びプライバシーポリ  
シーをご確認頂き、同意に  
チェックを入れてください

Remo Conferenceアカウント作成

[Googleアカウントで登録する](#)

氏名\*

test@test.co.jp

メール\*

テスト 太郎

パスワード\*

\*\*\*\*\*

☐ 以下に同意する： 利用規約 及び プライバシー  
ポリシー

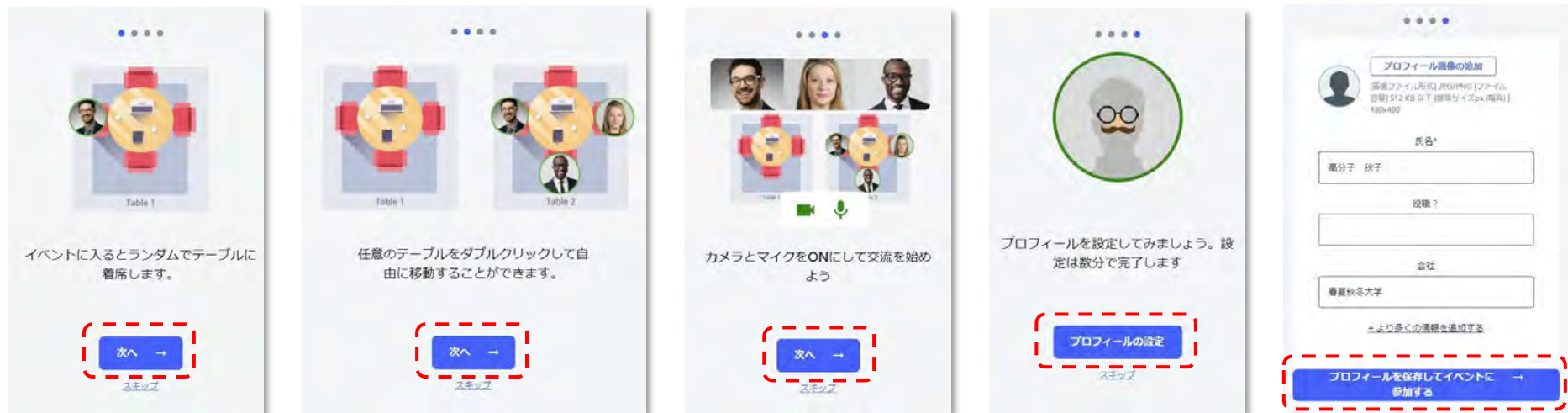
アカウントをお持ちですか？ ログインに戻る

※ 参加申し込みされたアドレスが、Googleアカウントの場合は、OAuth認証経由での入場も可能です。

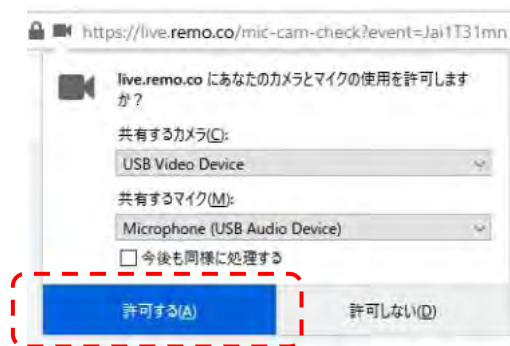


# 【STEP-3】 初回チュートリアル&許可設定（初めての方）

■ 初回のみ表示されるチュートリアルに従って、操作確認とプロフィール設定を行ってください。



チュートリアルは初回のみ表示。・プロフィール設定は、後からも変更は可能。



※カメラやマイクは、必ず「許可」を選択してください。誤って「許可しない」を選択した場合は、ブラウザの設定から「許可」しなおして下さい

→ Chromeの再設定方法：[リンク](#)

→ Firefoxの再設定方法：[リンク](#)

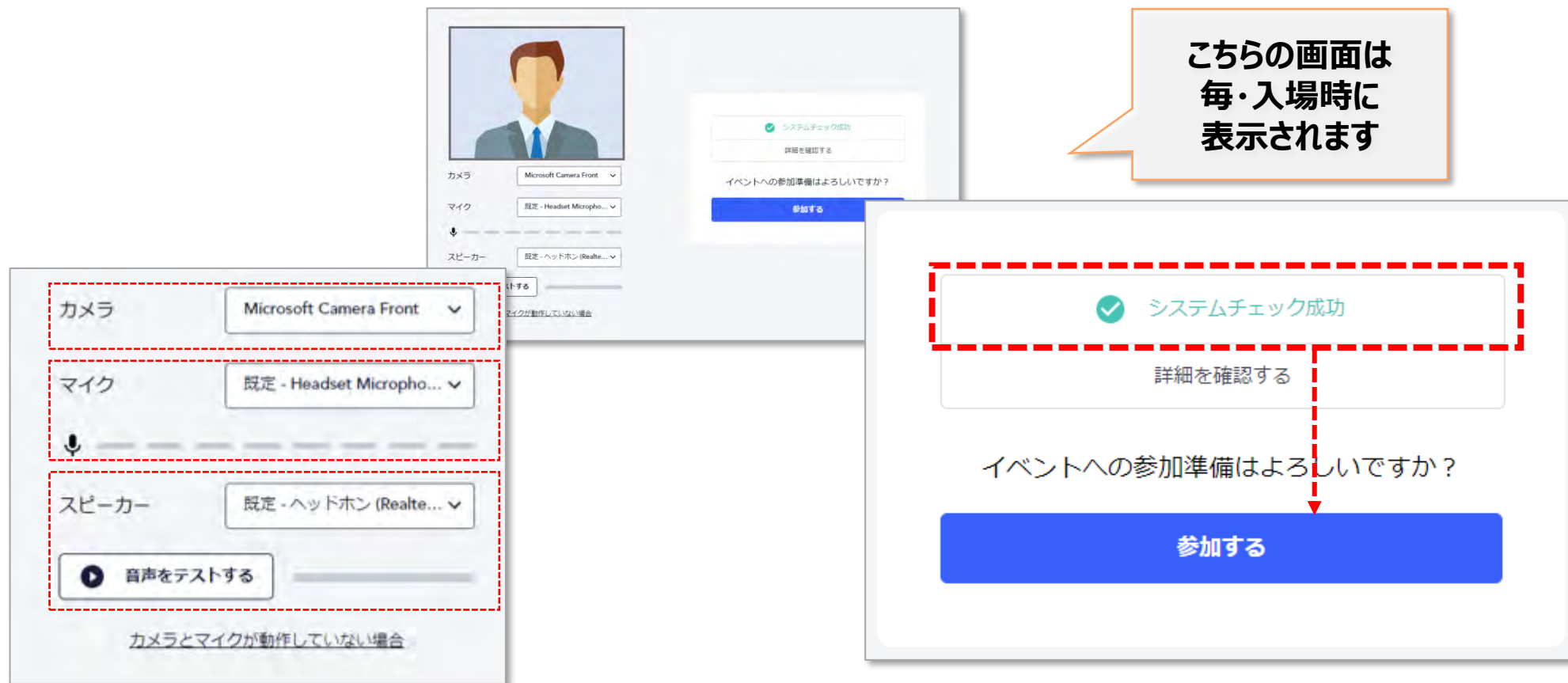
→ Safariの再設定方法：[リンク](#)

→ Microsoft Edgeの再設定方法：[リンク](#)

ご使用のブラウザや設定により表記が異なる場合があります。

## 【STEP-4】 カメラ・マイク選択画面 & 入場前チェック

■ Remo会場への入場前に右側の簡易チェックで問題が無いか確認してください。



- カメラやマイク、スピーカーなど、ご用意頂いた機器が選択されているかご確認ください
- 右側のシステムチェックを待ち「システムチェック成功」を確認し「参加する」をクリックしてください

# 【STEP-4】 Remo基本操作 - 1（移動方法）

ログインするとまず1階に入場し、  
ランダムにお席が振り分けられます。

同じテーブル内に着席している参加  
者同士でビデオ会話ができます

行きたい先のフロア階数  
をクリックして移動

行きたい先のテーブルを  
ダブルクリックして移動

カメラ・マイクをONにして  
ご参加ください

マウスのスクロール操作で  
会場図を拡大・縮小

タイルビュー

カメラオフ

マイクオン

チャット

画面共有

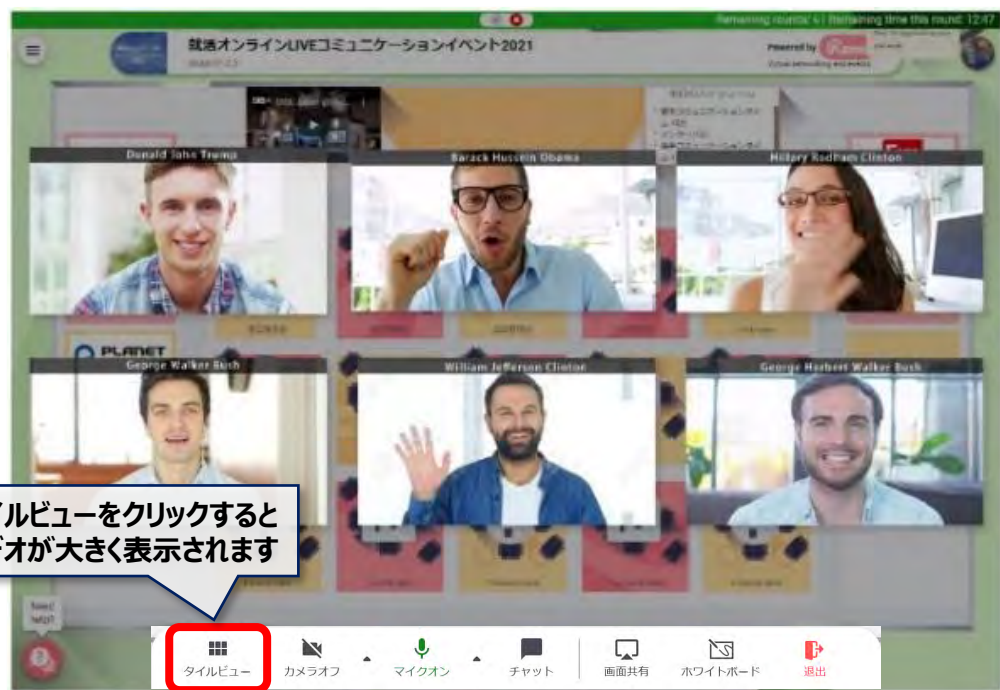
ホワイトボード

退出



## 【STEP-4】 Remo基本操作 - 2（テーブル内コンタクト）

- 会場に入りましたら、テーブル移動や他の参加者とビデオチャットやテキストチャットで基本動作がきちんと行えるかチェックして下さい。



### ① テーブル移動

### ② フロア移動

### ③ カメラ・マイクのON/OFF

### ④ ビデオチャットのテスト

※メニューバー・左のビューの切り替えでビデオ画面が大きく表示されます。

### ⑤ テキストチャットのテスト

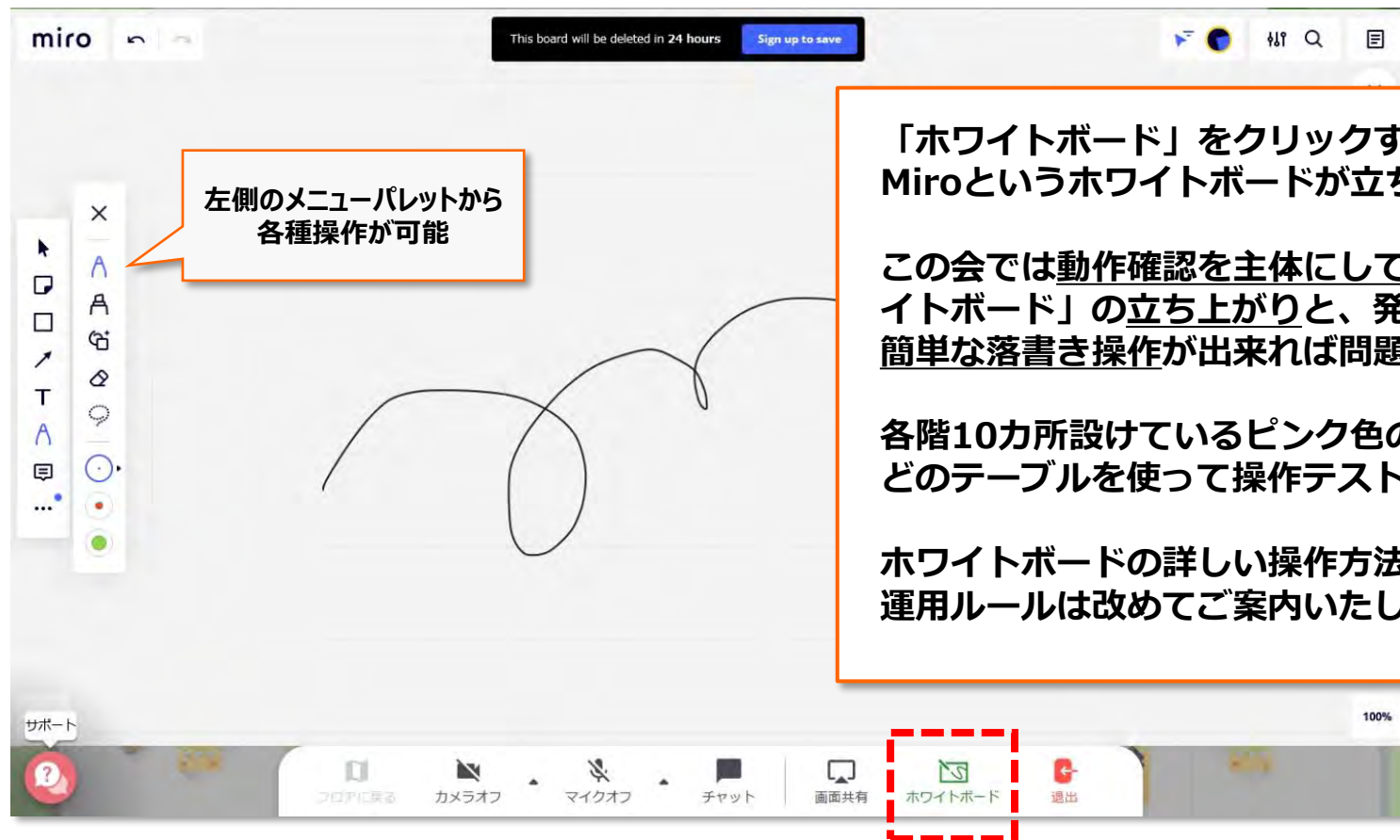
※プライベートチャットは会場へ入場した参加者全員の名前が表示されます。すでに退場している参加者にはチャットが届きませんのでご注意ください。

→ ファイヤーウォール等のセキュリティにより、相手に映像が映らない、音声が届かない、テキストが送受信されない場合があります。その場合、前項のカメラ・マイクの接続を確認やリフレッシュ操作(p.19 参照)や、ブラウザ・PCの再起動をお試しください。

それでも改善しない場合は、ネットワーク管理者に相談頂きネットワーク回線又はPCのセキュリティ規制を緩和頂くか、別の回線や別のパソコン端末で再接続を試してください。

## 【STEP-4】 ホワイトボードの閲覧方法（立ち上がり確認）

■ ホワイトボードの立ち上げ。読み込み後、Miroのロゴとツールバー、背景は薄いグリッドが表示します。

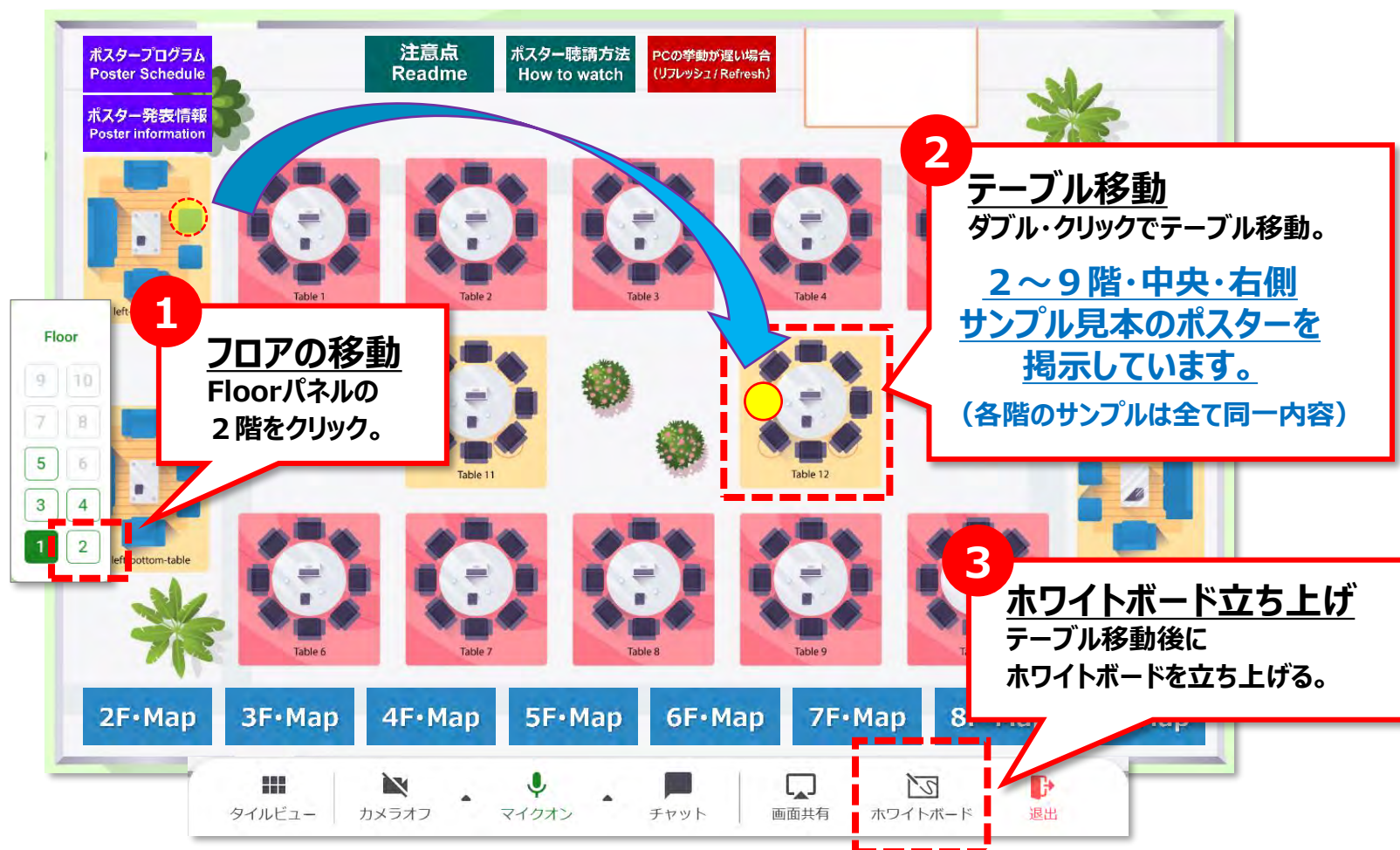


→ ファイヤーウォール等のセキュリティの影響により、画面が白いままの場合があります。  
その場合、ネットワーク管理者に相談頂きネットワーク回線又はPCのセキュリティ規制を  
緩和頂くか、別の回線や別のパソコン端末で再接続を試してください。

# 【STEP-4】 実践トライアル（移動操作・ポスター閲覧）

■ デモ用のポスターデータを下記の場所に掲示しております。

実践トライアルとして、2階以上のフロアへ移動。テーブルの移動。ホワイトボード／ポスターの聴講が可能かテストして下さい。





# 【STEP-4】 動作テスト時における注意事項

## 注意事項

- 長時間の利用により途中から動作が重くなることや挙動が遅くなる場合があります。  
途中お手洗いや一服等、休憩のタイミングなどを見計らって、パソコンを再起動してください。
- **Cisco Webex** や **Microsoft Teams**、**Zoom**、**Skype**等のカメラやマイクを使用するコミュニケーションツールの複数同時は、動作不良の原因となります。**同時併用は不可**となりますので**終了してから参加**ください。
- Google Chrome 等のWebブラウザは性質上、複数のタブを大量に展開するとメモリを大量に消費しパソコンに大きく負荷がかかり、動作遅延の原因となります。不要なサイトは閉じて参加ください。
- OutlookやLINE等のメッセージソフト等の駐在アプリもPCのリソースを消費する為、発表や聴講で使用しないツールは、タスクトレイ等からサービスを選択し、確実に終了させてから参加ください。
- パソコンのスペックやインターネット回線のコンディション及び長時間のRemo参加により、意図しない場所にアバターアイコンが残るなど、他の参加者に影響を及ぼす場合があります。  
**動作が重くなったと感じられたら、適宜リフレッシュ操作を実行**してください。

### リフレッシュ操作方法：

**Windowsの場合**は「**Shift**」+「**Ctrl**」を押しながら「**R**」キーを押す。

**Macの場合**は「**Shift**」+「**Command**」を押しながら「**R**」キーを押す

キャッシュをリセットし、一から再読み込み直しを行うことでブラウザがリフレッシュされ症状が改善します。

リフレッシュ操作後は、再入場と同じ扱いとなり、**ランダムな席に配置されます**ことご留意下さい。

# 【STEP-4】 動作テスト時におけるトラブル対処法

## 不具合が起きた時のトラブル対処法

- 読み込み画面が続いて、何も表示されない。白い画面が続く。
  - 接続頂いてるインターネット回線の遅延状況を確認ください。
  - 前項(p19)のリフレッシュ操作をお試ください。
  - Webブラウザの再起動やパソコンの再起動をお試ください。
  - 別のWebブラウザお試ください。
- 選択すべきカメラ・マイクが表示されない。
  - 機器やケーブルの接続を再確認してください。
  - WebExやZoom等 その他サービスで、カメラ・マイクを使用していないか確認してください。
  - Webブラウザの再起動やパソコンの再起動をお試ください。
- 会場の画像は表示されるが、アバターアイコンが動かない。表示されない。テキストチャットが表示されない。相手のビデオ・音声が表示されない・聞こえない。自身のビデオ・音声相手に表示されない・聞こえない。
  - リフレッシュ操作やWebブラウザの変更やパソコンの再起動をお試ください。
  - ネットワーク又はパソコン側のセキュリティに起因する可能性があります。別の環境からもお試ください  
ご自身か相手方に起因するか、第3者の方がおられましたら、原因の切り分け確認をお願いします。

# Remo基本操作 – 補足1 (プロフィール設定)

会場右上の自身のアバターアイコンをクリックし、プロフィール設定を確認・変更頂けます。

赤枠で示した『氏名』の記入方法が統一ルールとなります。聴講時と発表時での差し替えをお願いします。

The screenshot shows the 'プロフィールの編集' (Edit Profile) page. It includes a profile picture upload section, a name field (highlighted with a red dashed box), and fields for company, position, and various URLs. Callouts provide instructions for each section:

- Profile Picture:** 画像を追加いただくと会場内のアバターアイコンが変更できます。円滑な交流や名刺交換が可能な為、登録・活用いただく事をお勧めします。
- Name (Red Box):**
  - 必須**
  - 聴講時:** 姓・名 + (所属称) を記載。 ※日英可  
＜記載例: 高分子太郎(東大院工)＞
  - 発表時:** 発表番号 + 姓・名 + (所属略称) を記載。 ※日英可  
＜記載例: 1Pa001 高分子太郎(東大院工)＞
- Company/Position:** 所属の企業や団体名、役職、SNSのURLの掲載できます
- Eight/Sansan URL (Green Box):** Eight/Sansan いずれかのオンライン名刺が登録できます。円滑な交流や名刺交換が可能な為、登録・活用いただく事をお勧めします。
- Website URL (Blue Box):** WebサイトのURLを掲載できます

Buttons at the bottom: 保存内容を変更 (Change saved content), キャンセル (Cancel).

# Remo基本操作 – 補足2（名刺交換）

Sansan株式会社が提供しているオンライン名刺「Eight/エイト」「Sansan/サンサン」をプロフィールに設定すると、参加者同士で簡単に名刺交換が可能となります。未登録の方は是非これを機にご活用ください。



交換したい相手のアバナーアイコンをクリック。  
アイコンをクリックすると、Eight／Sansan いずれか登録された方のオンライン名刺ページが開きます。



※Eight（エイト）は、学生登録が可能。  
スマートフォンのアプリ版は無料で利用できます。



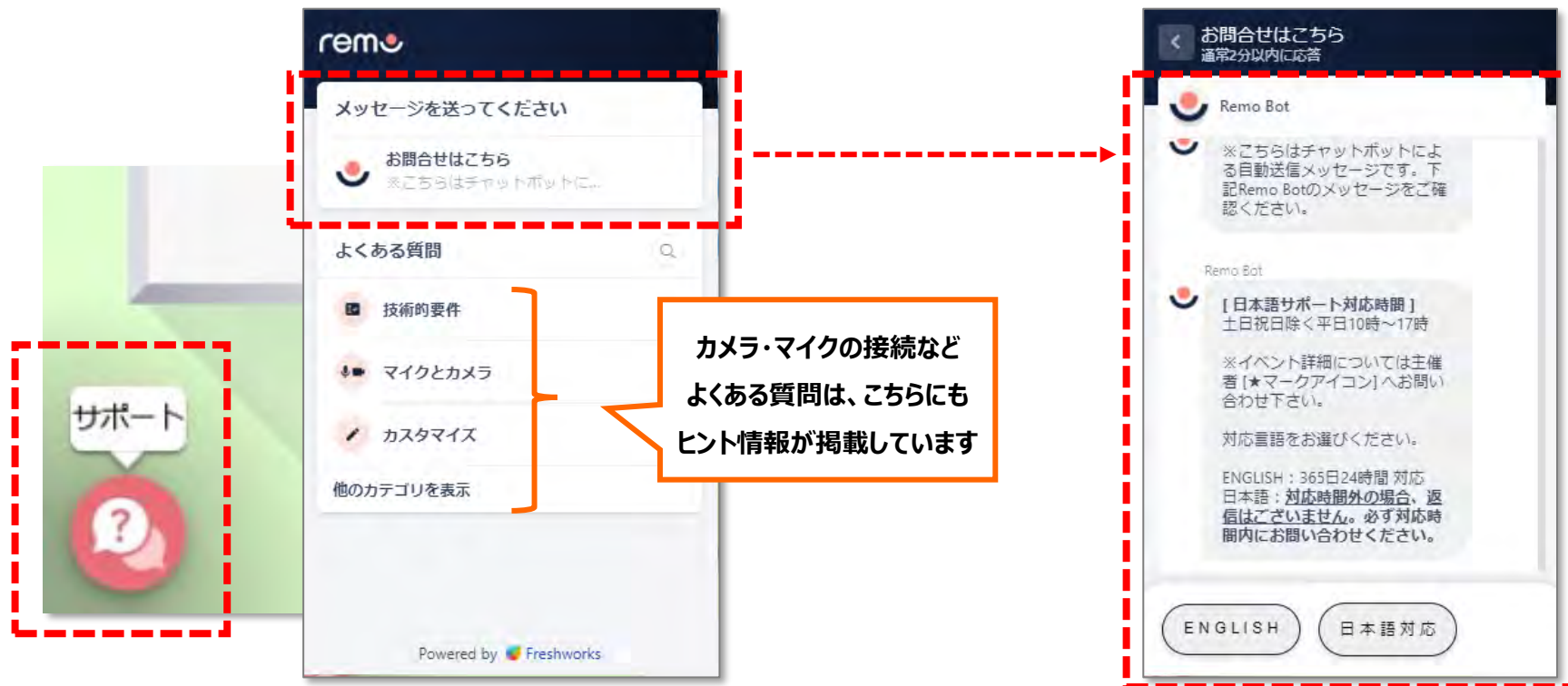
**Eight／Sansan  
お持ちの方は、  
登録操作で交換。**

オンライン名刺交換時に、サービス未登録の場合、  
自身のメールアドレスを入力・送信にて、  
後日登録での名刺交換も可能です。



# サポートボタンの注意点

会場内のサポートボタンは、「Remo Conference」提供元の Remo社に繋がるサポートメニューです。  
こちらに質問・相談を頂いても、当運営事務局に ご連絡ご相談内容 は届きません ご注意ください。



運営や進行などイベントに関するお問い合わせは、次項(p24)大会事務局までメールでお問い合わせください。  
Remo動作確認テストの開催 2 日目に、テクニカルアドバイスをを行う「ヘルプスタッフ」が駐在します。  
滞在日時にRemo会場内 1 階フロア右側に設けます「ヘルプテーブル」まで、お問い合わせ下さい。

## イベント会場の窓口（Remo会場内）

**Remo動作確認テスト会場** 下記日程はスタッフが待機しております

日時：8月6日（金）11時～13時、16時～18時

場所：Remo会場内 **1階・フロア右側 ヘルプデスク**

お問い合わせが、集中する場合、お時間を頂く場合がございます。  
順次対応となりますので、ヘルプテーブルにてお待ちください。  
視覚的なトラブルの場合、問題発生時のスクリーンショットを保存頂けると、  
状況確認と早期解決に役立つ場合がございます。



## メールでのお問い合わせ

公益社団法人 高分子学会 70回討論会係 宛

Mail：[70tohron@spsj.or.jp](mailto:70tohron@spsj.or.jp)

テレワーク実施中につき、事前のお問合せは、メールにてお願い致します。ご不便をおかけしますがご了承頂ければと存じます。  
メールでお問い合わせの際、スクリーンショット等の記録画像の他に、出来るだけ詳細に症状や現状もメールに記載頂ければと存じます。  
ご参加環境に起因する場合や原因が多岐にわたり、一時的なものであったり特定が困難な場合が御座います。  
症状やご相談内容により、回答までお時間を頂戴する場合がございます。  
全ての早期解決や完全な解決方法提示をお約束するものではありません。予めご了承下さい。

企業・団体の管理するネットワーク回線や、管理された貸与PCでのセキュリティに起因する場合等は、  
所属されている企業・団体の管理担当の方にご相談下さい。尚、ファイヤーウォールの除外設定など詳細資料はp10を参照ください。